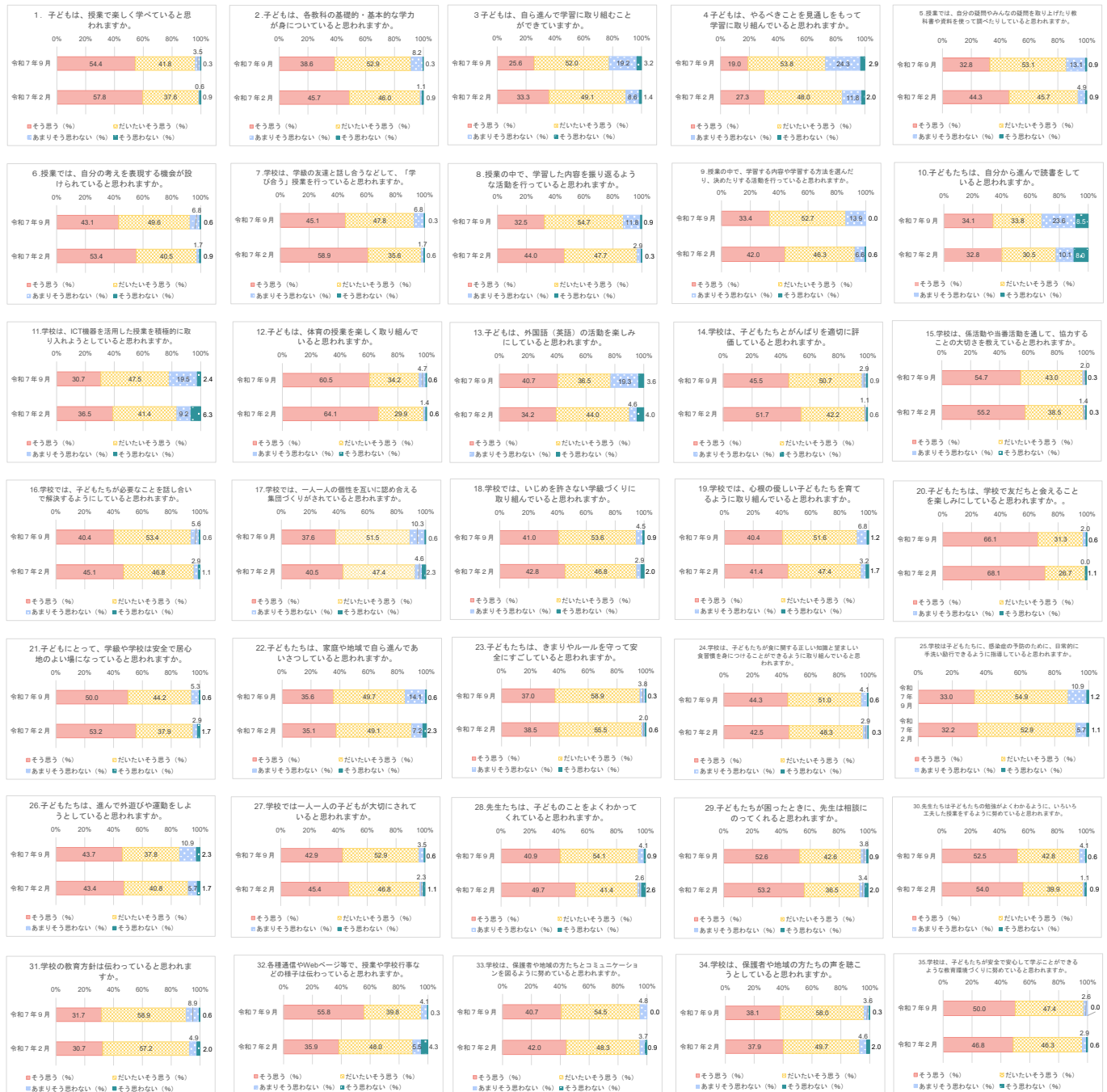


令和7年度「学校生活アンケート(保護者用)中間」の集計結果について【全学年】

大阪市立野田小学校

9月に実施した「学校教育アンケート(保護者用)中間」の集計結果をお知らせします。ご多用にもかかわらず多くの保護者の方にご回答いただき、ありがとうございました。調査結果は学校の活性化に役立てていくとともに、結果から見てきたことを、今後の教育活動に生かしてまいります。(※ 令和7年9月調査の回答総数は343人です。)



【分析と今後の取組み】

◆学習について

「1. 子どもは、授業で楽しく学んでいる」「2. 子どもは、各教科の基礎的・基本的な学力が身についている」について90%以上の肯定的回答がみられました。今後とも、教員の指導力向上を図るとともに、子どもが「わかる」を実感できる授業づくりに取り組んでまいります。「10. 子どもたちは、自分から進んで読書をしている」の肯定的な回答は67.9%でした。昨年度に引き続き子どもの読書習慣に課題がうかがえます。学校図書館支援員とも連携しながら、読書への関心を高めよう取り組んでまいります。「11. 学校は、ICT機器を活用した授業を積極的に取り入れようとしている」の肯定的回答は78.2%でした。本校では、昨年度より1人1台学習者用端末の活用頻度が大幅に向上していますが、引き続き、ICT機器を活かし、子どもたちにとって達成感や充実感を感じることができる授業づくりに日々取り組んでいきます。

◆生活について

「23. 子どもたちは、きまりやルールを守って安全にすごしている」の肯定的回答は、95.9%でした。学校でも子どもの規範意識の向上をめざして指導していますが、各家庭でお子さまへの声かけなど協力をお願いしていることに感謝いたします。「22. 子どもたちは、家庭や地域で自ら進んであいさつしている」では85.3%の肯定的回答が見られました。あいさつは、人と人が関係が深まっていくためにとても大切なコミュニケーションです。子どもたちが誰に対しても元気な声で気持ちのよいあいさつができるよう、ご家庭でもお声がけいただけたらありがたいです。「26. 子どもたちは、進んで外遊びや運動をしようとしている」の肯定的回答は81.5%で、昨年度より数値が上がっています。昨年度末に運動場にのぼり棒を設置しましたが、今年度以降も大型遊具を整備する予定です。本校の子どもたちの体力づくりの一助となることを期待しています。

◆学校生活全般について

「20. 子どもたちは、学校で友だちと会えることを楽しみにしている」「27. 学校では一人一人の子どもが大切にされている」について、95%以上の肯定的回答が見られました。子どもたちが全般的に落ち着いた学校生活を送っているのも、保護者の皆様の学校の教育活動へのご理解、ご協力の賜物と感謝しております。今後とも、他人の気持ちを考え、助け合いや思いやりあふれる学校づくりを進めてまいります。また、「28. 先生たちは、子どもたちのことをわかってくれている」「29. 子どもたちが困ったときに、先生は相談にのってくれる」の肯定的回答についても95%を上回っていました。今後とも学校が子どもたちにとって安心してすごせる場であるよう努めてまいります。

◆学校運営について

「31. 学校の教育方針は伝わっていると思われる」「32. 各種通信やWebページ等で、授業や学校行事などの様子は伝わっていると思われる」「33. 学校は、保護者や地域の方たちとコミュニケーションを図ろうとしていると思われる」「34. 学校は、保護者や地域の方たちの声を聴こうとしていると思われる」「35. 学校は、子どもたちが安心して学ぶことができるような教育環境づくりに努めていると思われる」などの項目で90%の肯定的回答があり、昨年度より数値に伸びが見られました。保護者の皆様からの評価に甘えず、今後とも、子どもたちの笑顔があふれ、保護者・地域から愛される学校をめざします。どうか心温まるご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。